

「平成22年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

の結果における長野県の状況について（概要版）

スポーツ課

調査の概要

1 調査主体

文部科学省

2 調査目的

子どもの体力が低下している状況にかんがみ、全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

3 調査期間

平成22年4月から7月末までの期間

4 対象学年

小学校第5学年、中学校第2学年

5 調査の方式

文部科学省が調査対象として抽出した学校における小学校5学年、中学校2学年の全児童生徒を対象として、全国的な抽出調査を行う。

6 本県の実施状況（公立学校分のみ集計）

公立小学校	...	62校	(383校中)	62校	16.2%				
				男子	1,691人	女子	1,581人	計	3,272人
特別支援学校小学部	...	0校	(18校中)	0校					
公立中学校	...	32校	(189校中)	32校	16.9%				
				男子	1,484人	女子	1,375人	計	2,859人
特別支援学校中学部	...	1校	(18校中)	1校					
				男子	2人	女子	0人	計	2人

男子3,177人 女子2,956人 計 6,133人

7 調査内容

(1) 児童・生徒に対する調査

実技に関する調査項目

[小学校8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、
20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

[中学校8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、
持久走(男子1500m、女子1000m)または20mシャトルラン、
50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

質問紙調査項目

運動習慣、生活習慣、食習慣等に関する質問紙調査

(2) 学校に対する質問紙調査

子どもの体力向上に係る地域・家庭等との連携及び特別活動等に関する質問紙調査

8 公表

平成22年12月16日

調査結果の概要

1 今年度の児童生徒の状況

(1) 体力・運動能力について

本年度の比較

網掛けは全国平均と同じ、もしくは上回ったもの

小学校 男子

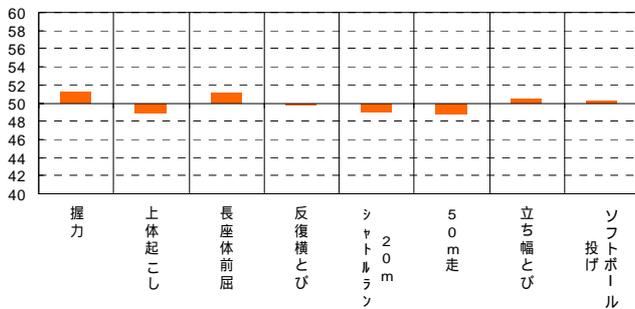
調査項目	全国	長野県	差
握力(kg)	16.91	17.36	0.45
上体起こし(回)	19.28	18.63	-0.65
長座体前屈(cm)	32.56	33.43	0.87
反復横跳び(点)	41.47	41.33	-0.14
20mシャトルラン(回)	51.29	49.44	-1.85
50m走(秒)	9.38	9.49	-0.11
立ち幅とび(cm)	153.44	154.29	0.85
ソフトボール投げ(m)	25.26	25.41	0.15
体力合計点	54.36	54.15	-0.21

中学校 男子

調査項目	全国	長野県	差
握力(kg)	29.70	30.50	0.80
上体起こし(回)	26.98	26.73	-0.25
長座体前屈(cm)	43.08	43.10	0.02
反復横跳び(点)	51.04	49.54	-1.50
持久走(秒)	395.46	412.92	-17.46
20mシャトルラン(回)	84.49	80.03	-4.46
50m走(秒)	8.04	8.02	0.02
立ち幅とび(cm)	195.37	200.26	4.89
ハンドボール投げ(m)	21.23	21.47	0.24
体力合計点	41.71	41.68	-0.03

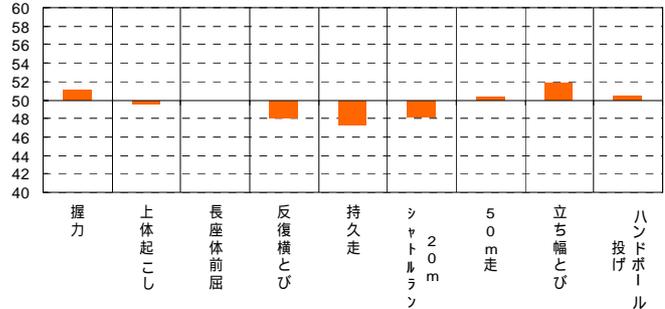
体力T得点(男子)

■長野県



体力T得点(男子)

■長野県



小学校 女子

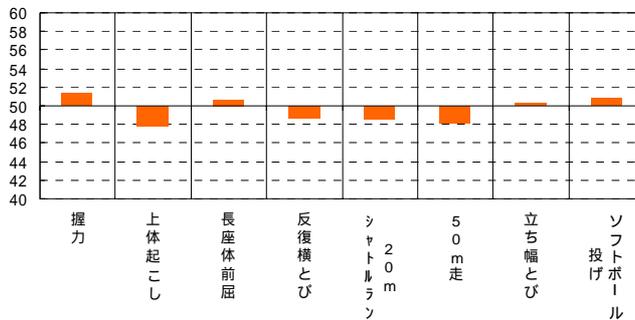
調査項目	全国	長野県	差
握力(kg)	16.37	16.87	0.50
上体起こし(回)	17.74	16.56	-1.18
長座体前屈(cm)	36.74	37.20	0.46
反復横跳び(点)	39.17	38.25	-0.92
20mシャトルラン(回)	39.65	37.38	-2.27
50m走(秒)	9.65	9.80	-0.15
立ち幅とび(cm)	145.20	145.65	0.45
ソフトボール投げ(m)	14.58	14.97	0.39
体力合計点	54.89	54.04	-0.85

中学校 女子

調査項目	全国	長野県	差
握力(kg)	23.88	24.05	0.17
上体起こし(回)	22.33	21.16	-1.17
長座体前屈(cm)	44.59	44.41	-0.18
反復横跳び(点)	44.97	42.49	-2.48
持久走(秒)	294.77	310.93	-16.16
20mシャトルラン(回)	56.45	52.28	-4.17
50m走(秒)	8.90	8.98	-0.08
立ち幅とび(cm)	166.63	166.16	-0.47
ハンドボール投げ(m)	13.29	13.19	-0.10
体力合計点	48.14	46.34	-1.80

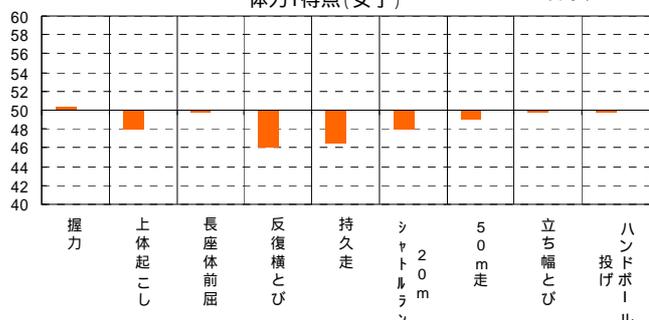
体力T得点(女子)

■長野県



体力T得点(女子)

■長野県 ■



ア 握力は小学校男女、中学校男女ともに全国平均を上回った。立ち幅とび、長座体前屈、ボール投げは中学校女子以外は全国平均を上回った。

イ 上体起こし、20mシャトルラン、反復横跳びの記録は、小中学校男女とも、全国平均を下回った。

ウ 体力合計点については、小中学校男女ともに全国平均を下回った。

昨年度との比較

網掛けは昨年度と同じ、もしくは上回ったもの

小学校 男子

調査項目	21年度	22年度	差
握力(kg)	17.84	17.36	-0.48
上体起こし(回)	18.90	18.63	-0.27
長座体前屈(cm)	32.06	33.43	1.37
反復横跳び(点)	40.82	41.33	0.51
20mシャトルラン(回)	49.02	49.44	0.42
50m走(秒)	9.44	9.49	-0.05
立ち幅とび(cm)	153.89	154.29	0.40
ソフトボール投げ(m)	25.87	25.41	-0.46
体力合計点	54.21	54.15	-0.06

中学校 男子

調査項目	21年度	22年度	差
握力(kg)	30.03	30.50	0.47
上体起こし(回)	26.44	26.73	0.29
長座体前屈(cm)	42.92	43.10	0.18
反復横跳び(点)	48.55	49.54	0.99
持久走(秒)	402.04	412.92	-10.88
20mシャトルラン(回)	79.74	80.03	0.29
50m走(秒)	8.07	8.02	0.05
立ち幅とび(cm)	195.92	200.26	4.34
ハンドボール投げ(m)	22.00	21.47	-0.53
体力合計点	41.04	41.68	0.64

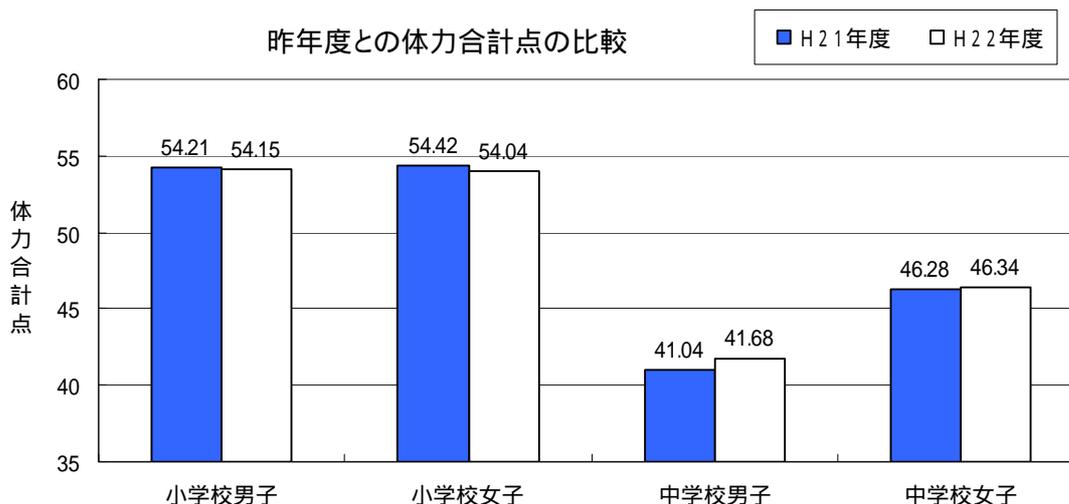
小学校 女子

調査項目	21年度	22年度	差
握力(kg)	17.03	16.87	0.50
上体起こし(回)	17.07	16.56	-0.51
長座体前屈(cm)	36.44	37.20	0.76
反復横跳び(点)	38.63	38.25	-0.38
20mシャトルラン(回)	37.36	37.38	0.02
50m走(秒)	9.73	9.80	-0.07
立ち幅とび(cm)	144.77	145.65	0.88
ソフトボール投げ(m)	14.94	14.97	0.03
体力合計点	54.42	54.04	-0.38

中学校 女子

調査項目	21年度	22年度	差
握力(kg)	23.94	24.05	0.11
上体起こし(回)	21.09	21.16	0.07
長座体前屈(cm)	44.39	44.41	0.02
反復横跳び(点)	42.05	42.49	0.44
持久走(秒)	302.64	310.93	-8.29
20mシャトルラン(回)	52.22	52.28	0.06
50m走(秒)	8.97	8.98	-0.01
立ち幅とび(cm)	163.72	166.16	2.44
ハンドボール投げ(m)	13.64	13.19	-0.45
体力合計点	46.28	46.34	0.06

昨年度との体力合計点の比較



体力合計点は昨年度と比べると、小学校男女、中学校女子はほとんど変化が見られなかった。中学校男子はわずかに上回った。

実技に関する調査の結果からみえる長野県の状況

- 1 長野県の児童生徒の体力合計点は、小学校男女、中学校男女ともに全国平均を下回った。
- 2 長野県の児童生徒の体力は、筋力、巧緻性(巧みに動ける力)・筋パワーがある一方、全身持久力、筋持久力、敏捷性に課題が残る。
- 3 昨年度の長野県の体力合計点と比較すると、小学校男女、中学校女子はほとんど変化が見られなかった。中学校男子はわずかに上回った。

(2) 運動習慣、生活習慣について

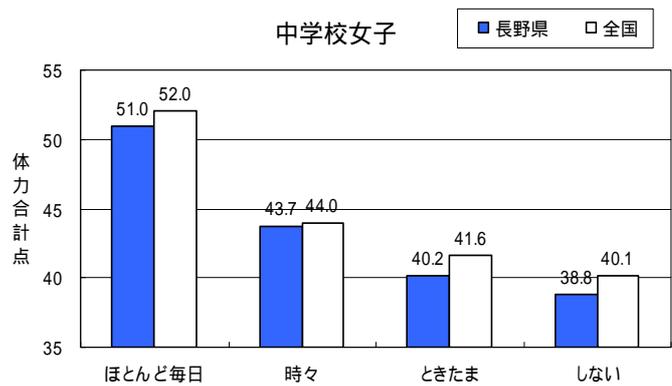
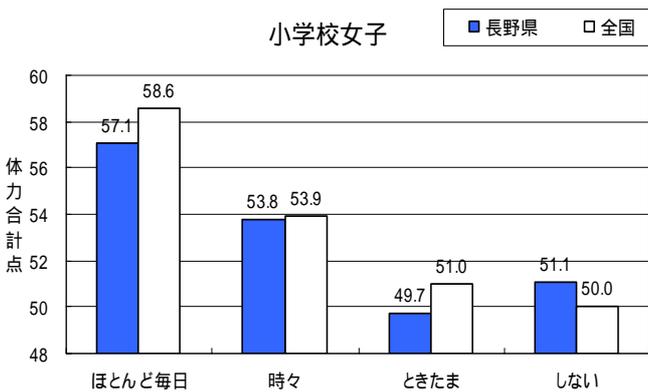
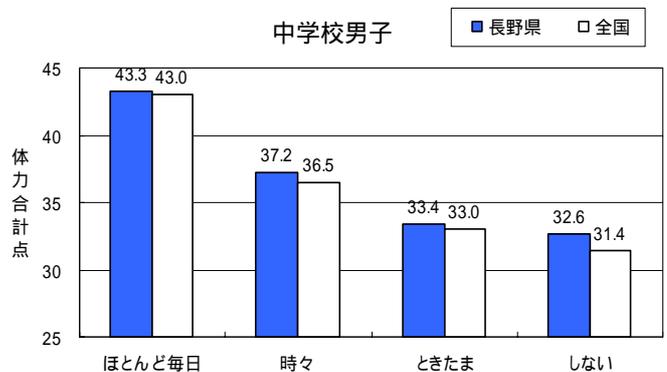
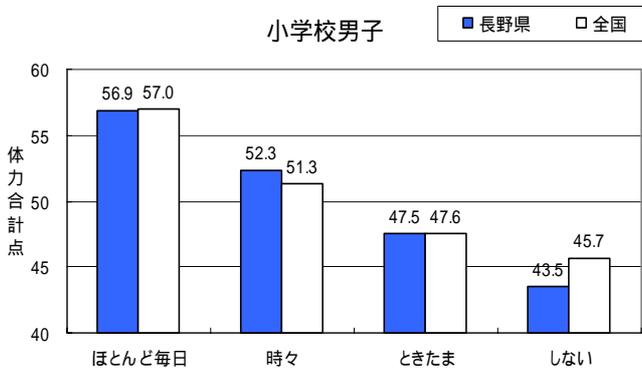
運動習慣について

《運動・スポーツの実施状況》

運動・スポーツの実施状況(%)		1. 殆ど毎日 (週3日以上)	2. 時々(週に 1~2日)	3. ときたま (月に1~3 日)	4. しない
小学校男子	全国	61.6%	27.9%	6.2%	4.3%
	長野県	57.0%	31.7%	7.0%	4.3%
小学校女子	全国	35.8%	43.8%	12.5%	7.9%
	長野県	31.1%	46.8%	14.0%	8.1%

運動・スポーツの実施状況(%)		1. 殆ど毎日 (週3日以上)	2. 時々(週に 1~2日)	3. ときたま (月に1~3 日)	4. しない
中学校男子	全国	84.0%	7.1%	3.7%	5.2%
	長野県	78.9%	8.8%	4.6%	7.7%
中学校女子	全国	61.2%	11.1%	10.3%	17.4%
	長野県	53.7%	14.9%	10.6%	20.8%

運動・スポーツの実施状況と体力合計点の関連



ア 「ほとんど毎日」運動していると回答した割合は、小学校男女、中学校男女ともに全国平均を下回った。「しない」と回答した割合は、中学校男女で全国平均を上回った。

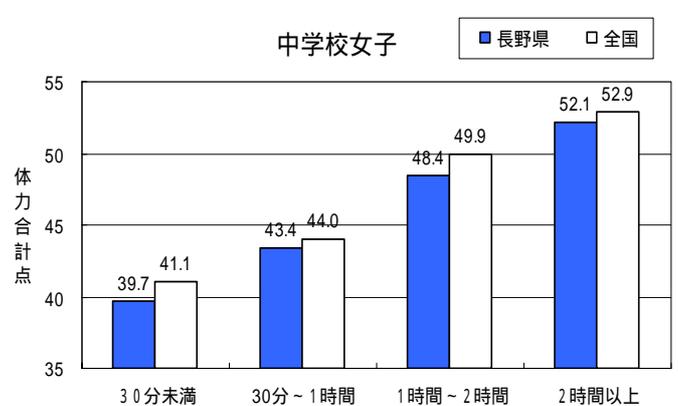
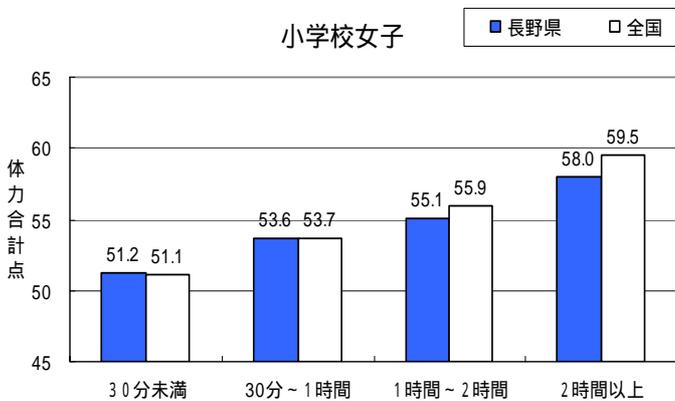
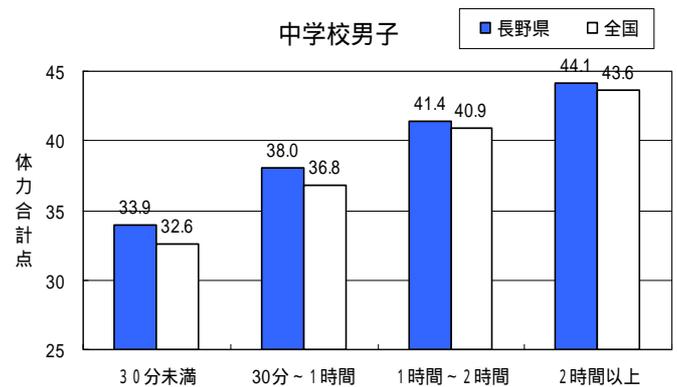
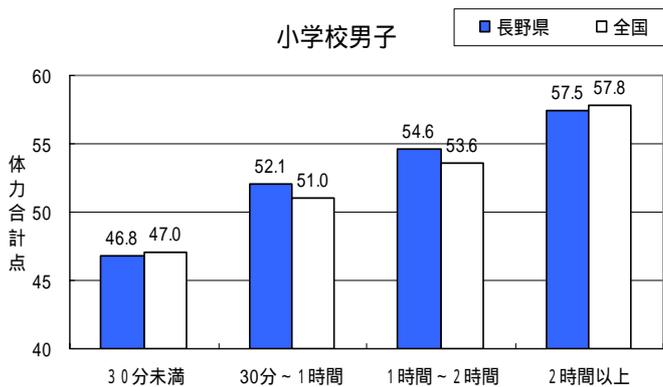
イ 小学校男子、中学校男女が運動の実施状況が高いほど、体力合計点が高くなる傾向がみられた。

《1日のスポーツ実施時間》

1日のスポーツ実施時間 (%)		1. 30分未満	2. 30分～1時間	3. 1時間～2時間	4. 2時間以上
小学校男子	全国	11.2%	16.7%	25.6%	46.5%
	長野県	12.9%	20.8%	26.3%	40.0%
小学校女子	全国	24.4%	27.4%	25.2%	23.0%
	長野県	29.3%	28.7%	23.0%	19.0%

1日のスポーツ実施時間 (%)		1. 30分未満	2. 30分～1時間	3. 1時間～2時間	4. 2時間以上
中学校男子	全国	9.0%	5.6%	21.2%	64.2%
	長野県	13.1%	8.1%	22.1%	56.8%
中学校女子	全国	29.5%	8.3%	17.7%	44.5%
	長野県	35.9%	9.7%	14.8%	39.7%

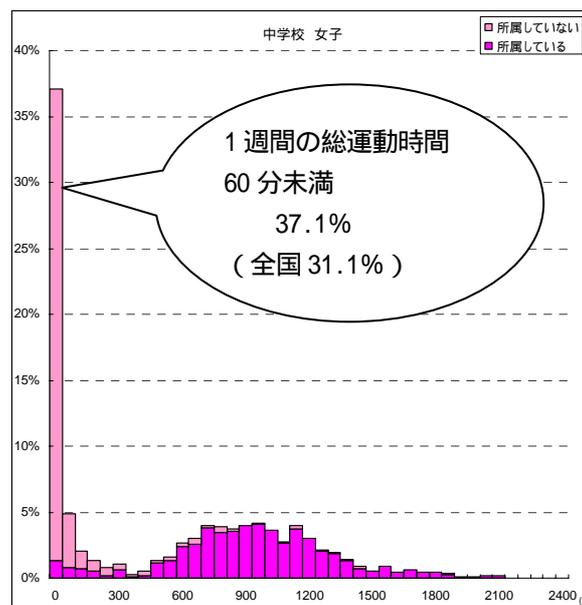
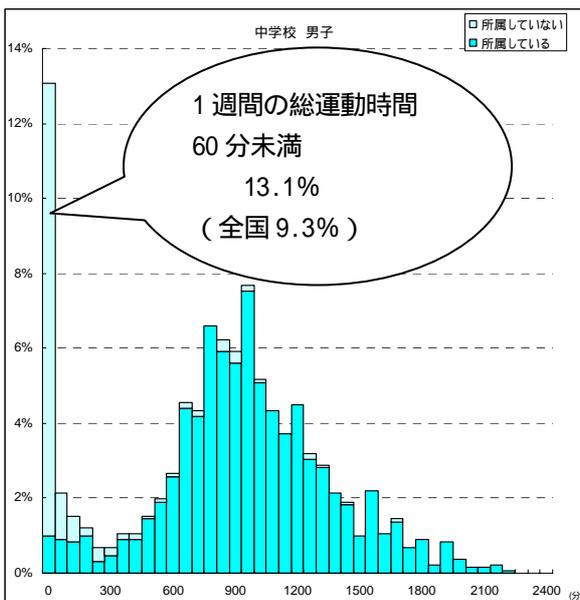
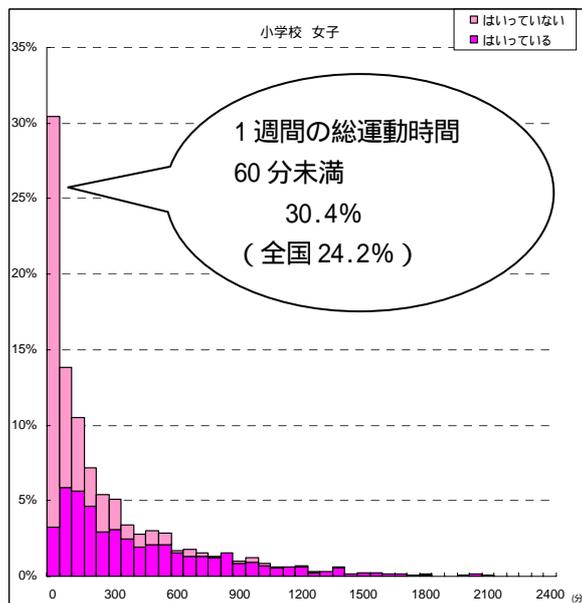
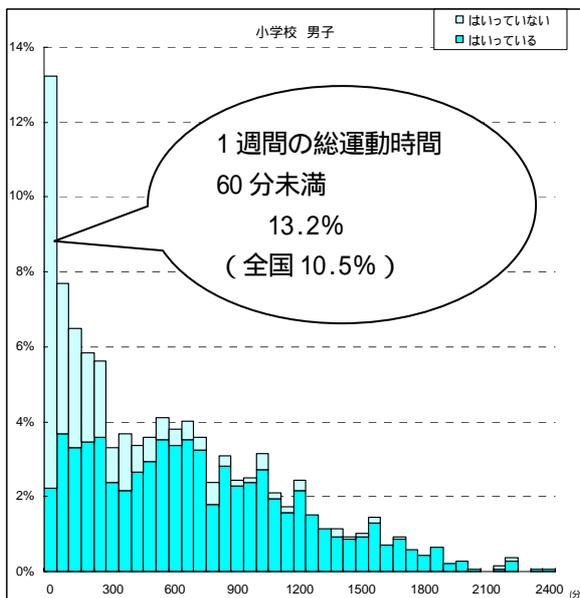
1日のスポーツ実施時間と体力の関係



ア 小学校男女、中学校男女ともに、「2時間以上」と回答した割合が全国平均を下回り、「30分未満」と回答した割合が全国平均を上回った。

イ 小学校男女、中学校男女ともに1日のスポーツ実施時間が長いほど体力合計点が高くなる傾向がみられた。

《 1 週間の総運動時間と運動部や地域のスポーツクラブの所属の関連》



- ア 小学校における 1 週間の総運動時間の分布は平成 20、21 年度調査同様、運動をほとんどしない児童が多く、特に女子にその割合が多く 30.4%であった。
- イ 中学校における 1 週間の総運動時間の分布は平成 20、21 年度調査と同様、明確な二極化がみられた。特に女子の 1 週間の総運動時間が 60 分未満の生徒は 37.1%であった。
- ウ 男女共に 1 週間の総運動時間は、運動部やスポーツクラブへの所属の有無と大きく関連している。

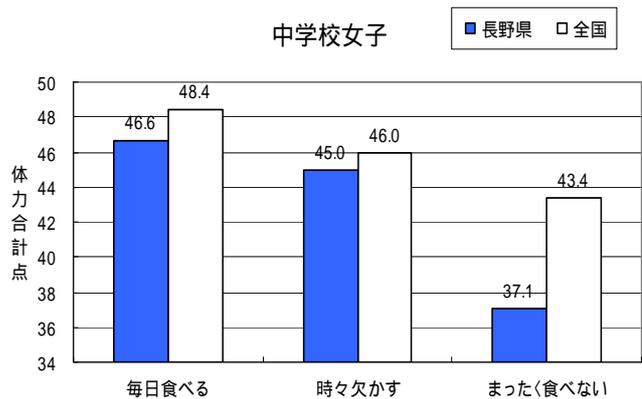
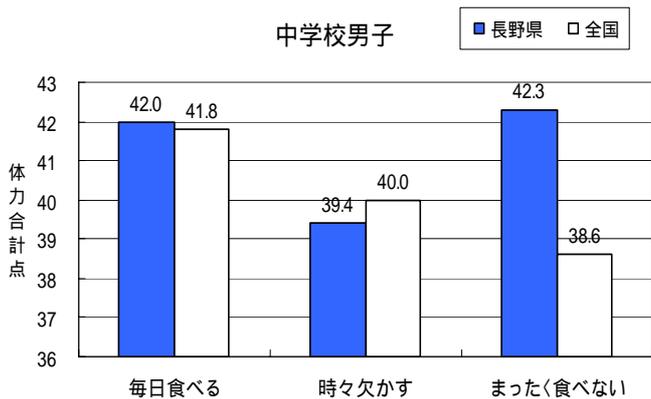
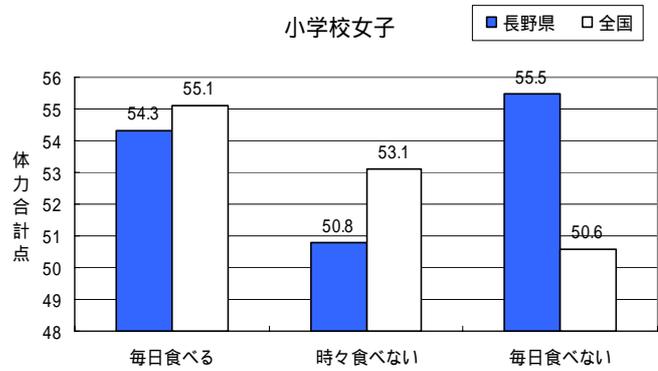
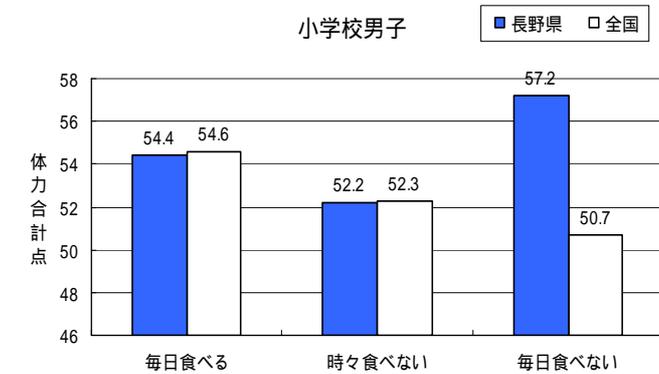
生活習慣について（朝食の有無・睡眠時間・テレビ視聴時間）

《朝食の有無》

朝食の有無(%)		1.毎日食べる	2.時々食べない	3.毎日食べない
小学校男子	全国	89.9%	9.4%	0.7%
	長野県	91.3%	8.3%	0.4%
小学校女子	全国	91.7%	7.8%	0.4%
	長野県	91.8%	8.1%	0.1%

朝食の有無(%)		1.毎日食べる	2.時々欠かす	3.まったく食べない
中学校男子	全国	85.3%	12.2%	2.5%
	長野県	87.5%	10.6%	1.9%
中学校女子	全国	85.1%	13.1%	1.8%
	長野県	88.1%	10.9%	0.9%

朝食の有無と体力合計点の関連



ア 小学校男子、中学校男女において、朝食を「毎日食べる」と回答した児童生徒の割合は、全国平均を上回った。

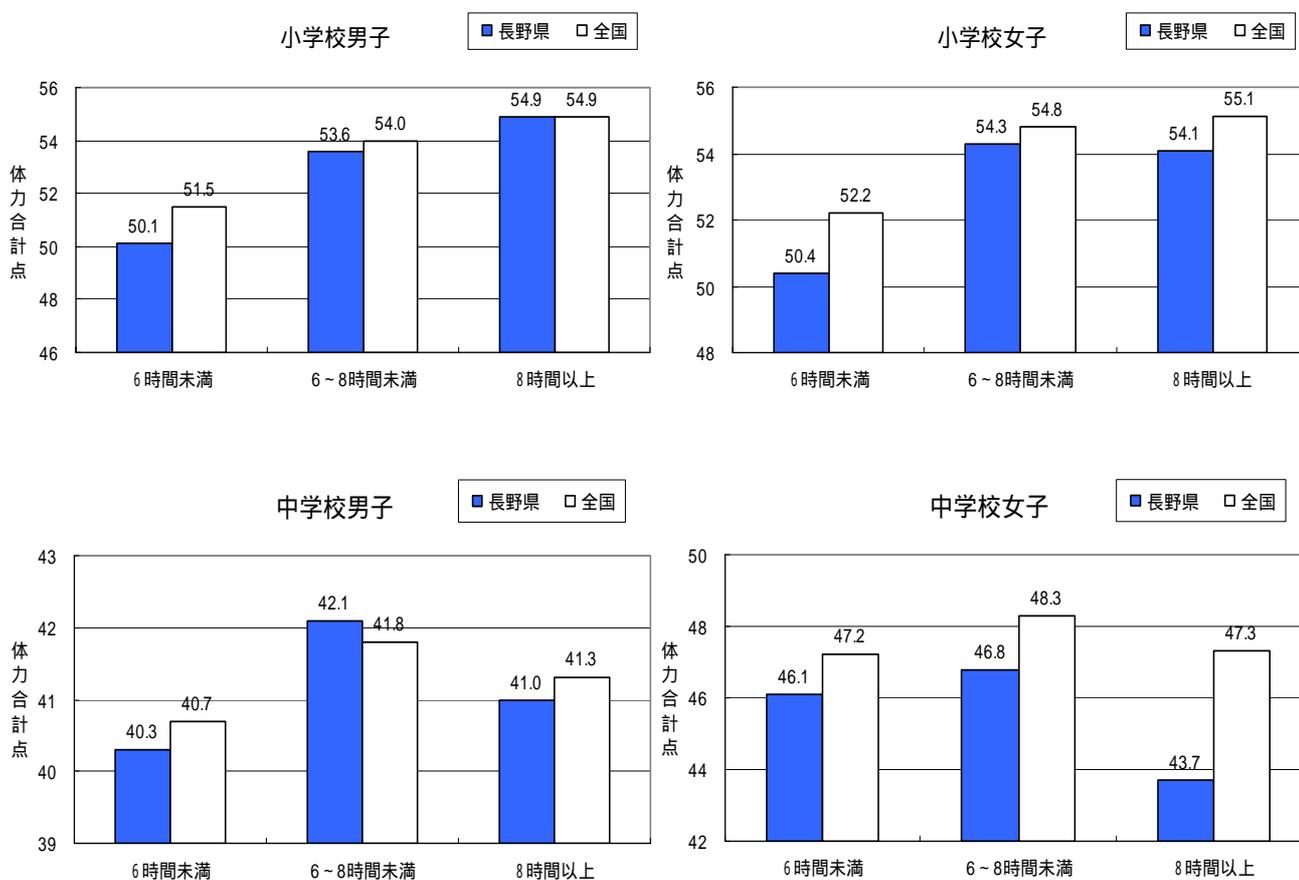
イ 小学校男女、中学校男子において「まったく食べない」と回答した児童生徒の体力合計点が高くなっているが、本年度は抽出調査のため、「まったく食べない」と回答した児童生徒の人数が大変少なかったため、このような結果になったと考えられる。

《睡眠時間》

1日の睡眠時間(%)		1.6時間未満	2.6～8時間未満	3.8時間以上
小学校男子	全国	5.8%	38.0%	56.2%
	長野県	4.1%	36.9%	58.9%
小学校女子	全国	3.5%	38.5%	58.0%
	長野県	2.4%	38.1%	59.5%

1日の睡眠時間(%)		1.6時間未満	2.6～8時間未満	3.8時間以上
中学校男子	全国	10.2%	69.3%	20.4%
	長野県	12.8%	70.2%	16.9%
中学校女子	全国	13.6%	72.6%	13.8%
	長野県	16.2%	72.1%	11.8%

睡眠時間と体力合計点の関連



ア 小学校では男女ともに「8時間以上」の回答が最も多く、その割合は全国平均を上回っている。「6時間未満」と回答した児童の割合は全国平均を下回った。

イ 中学校では男女ともに「6～8時間」の回答が最も多く、男子ではその割合が全国平均を上回っている。「6時間未満」と回答した生徒の割合が男女ともに全国平均を上回った。

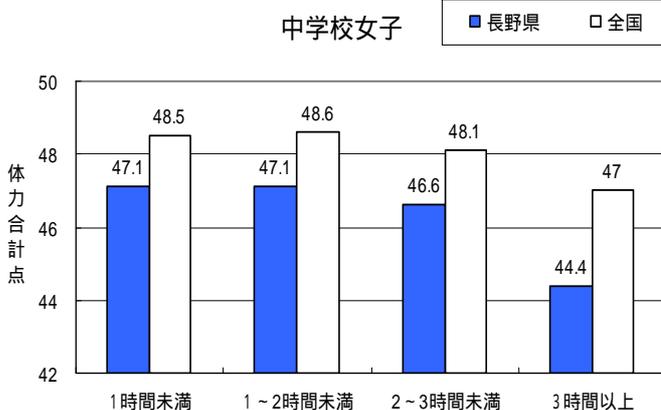
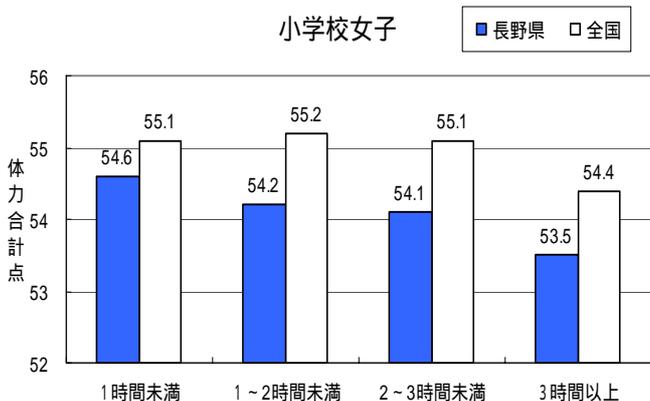
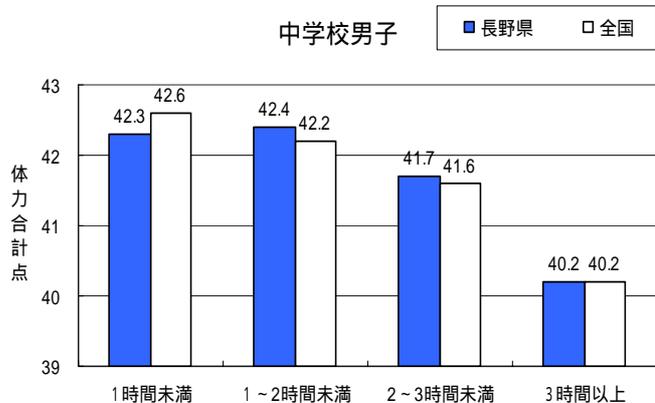
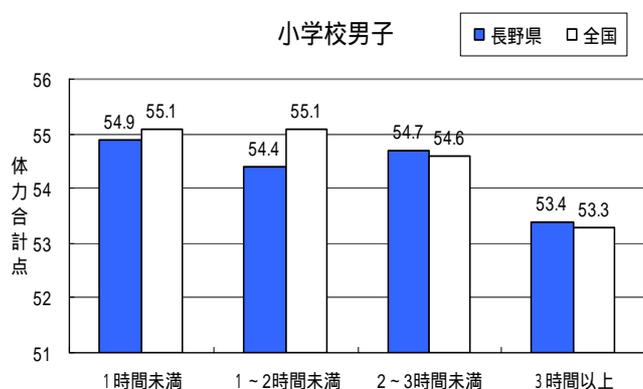
ウ 小学校では睡眠時間が長いほど体力合計点が高い傾向がみられた。中学校では睡眠時間が「6～8時間」と回答した生徒の体力合計点が高かった。

《テレビ視聴時間》

1日のテレビ視聴時間(%)		1. 1時間未満	2. 1～2時間未満	3. 2～3時間未満	4. 3時間以上
小学校男子	全国	13.5%	28.7%	24.9%	33.0%
	長野県	13.3%	29.9%	24.7%	32.2%
小学校女子	全国	16.8%	31.0%	25.5%	26.7%
	長野県	15.6%	33.1%	24.7%	26.5%

1日のテレビ視聴時間(%)		1. 1時間未満	2. 1～2時間未満	3. 2～3時間未満	4. 3時間以上
中学校男子	全国	12.0%	31.3%	28.3%	28.4%
	長野県	16.6%	34.6%	24.1%	24.8%
中学校女子	全国	12.0%	28.9%	28.8%	30.3%
	長野県	15.0%	32.5%	26.9%	25.6%

テレビの視聴時間と体力合計点の関連



ア 小学校女子、中学校男女では「1時間～2時間」の回答が最も多く、小学校男子は「3時間以上」の回答が最も多かった。

イ 中学校男女では「1時間～2時間」「1時間未満」と回答した生徒の割合が全国平均を上回っており、テレビの視聴時間は全国平均より短い傾向がうかがえる。小学校男女では昨年度まで中学校と同様の結果であったが、本年度は「1時間未満」と回答した児童の割合が全国平均を下回り、テレビの視聴時間が長くなる傾向がうかがえる。

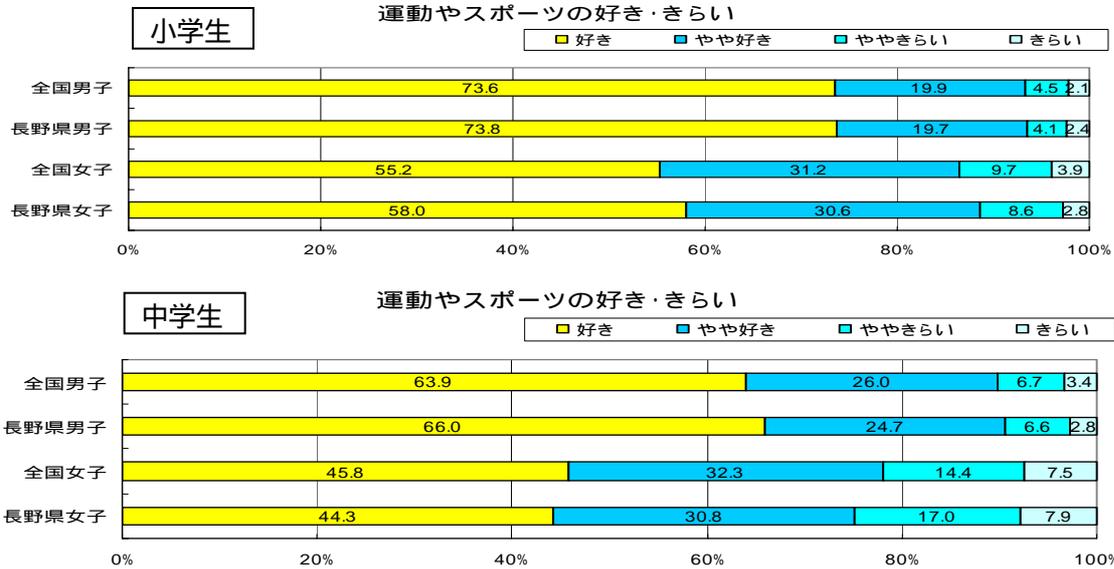
ウ 小学校男女、中学校男女ともに、テレビ視聴時間が「3時間以上」と回答した児童生徒は、それ以外と比較して、体力合計点が低い傾向がみられた。

運動習慣、生活習慣の結果から見える長野県の状況

- 1 長野県の児童生徒の運動の実施状況をみると、体を動かす機会が全国と比べて少ない傾向がみられる
- 2 1週間の総運動時間では、運動する子としない子の二極化が中学校でみられる。小学校を含めて、特に女子の運動離れの傾向がみられる。
- 3 朝食の有無、睡眠時間、テレビの視聴時間でみた場合、長野県の児童生徒は全国に比べて、基本的な生活習慣を身につけている傾向がみられる。
- 4 総じて基本的な生活習慣を身につけている児童生徒は、体力合計点が高い傾向がみられる。

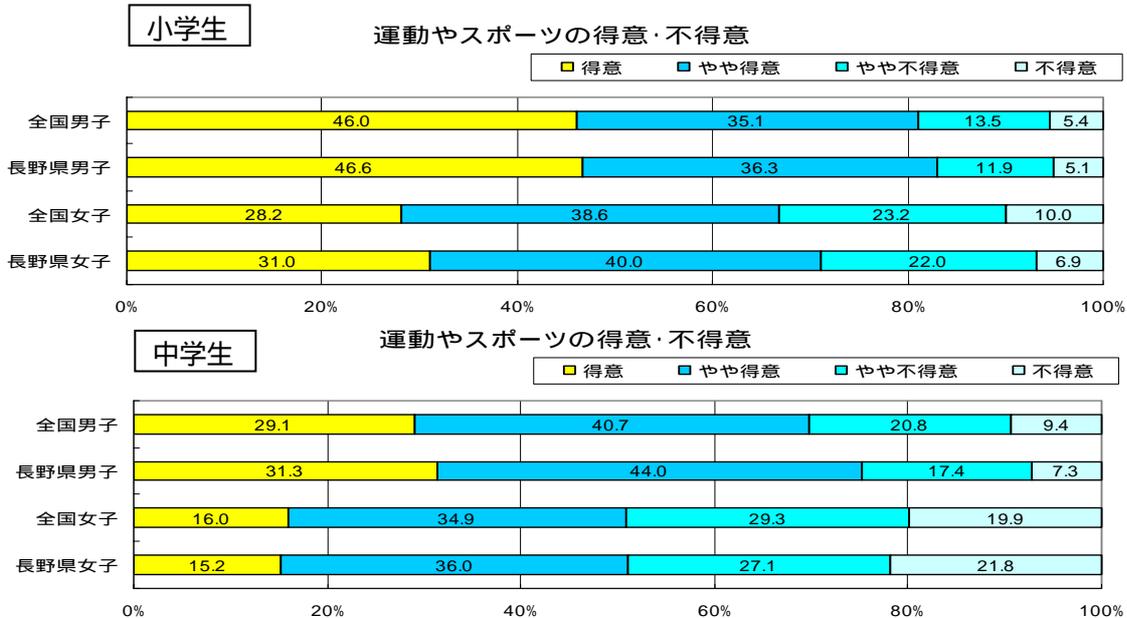
(3) 運動やスポーツに関する意識

運動やスポーツの好き・嫌い



運動やスポーツをすることが「好き」+「やや好き」の小学生は男子が93.5%で全国とほとんど差がみられなかったが、女子は88.6%で全国を上回った。中学生は男子が90.7%で全国とほとんど差はみられなかったが、女子は75.1%で全国を下回った。

運動の得意・不得意



運動やスポーツをすることが「得意」+「やや得意」の小学生は男子が82.9%で、女子が71.0%でともに全国を上回った。中学生は男子が75.3%で全校を上回り、女子は51.2%で全国とほとんど差がみられなかった。

2 地域や家庭におけるスポーツとのかかわり（児童質問紙調査）

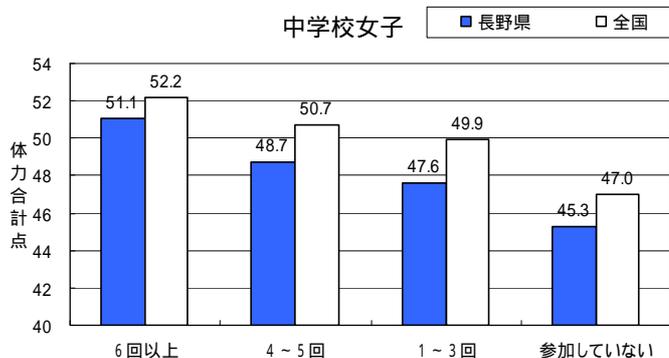
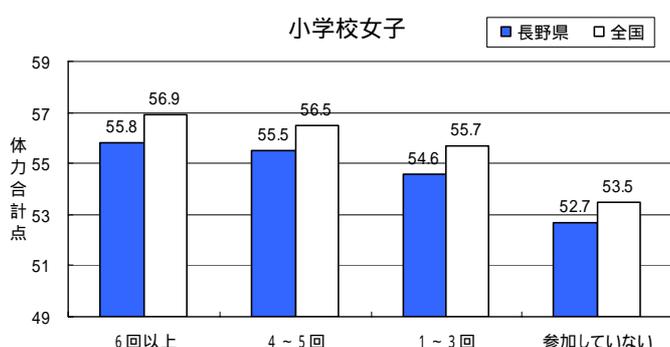
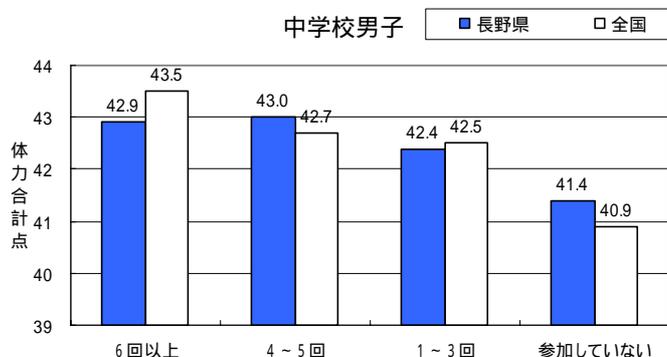
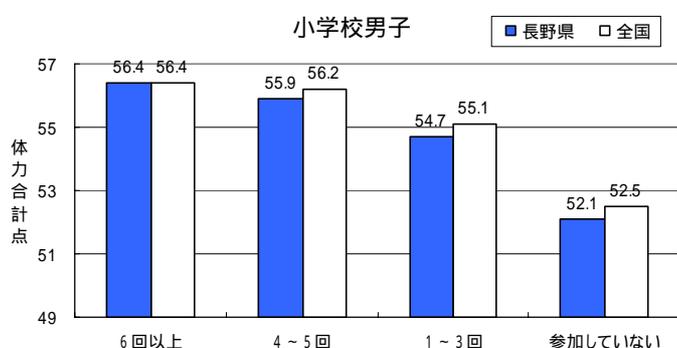
（1）地域行事への参加

《昨年度、地域の運動やスポーツに関する行事に何回ぐらい参加したか》

地域の運動行事への参加頻度(%)		1. 6回以上	2. 4回～5回	3. 1回～3回	4. 参加していない
小学生男子	全国	11.6%	9.5%	40.0%	38.9%
	長野県	12.3%	9.3%	42.5%	35.9%
小学生女子	全国	8.1%	8.6%	39.8%	43.6%
	長野県	8.7%	10.5%	43.7%	37.1%

地域の運動行事への参加頻度(%)		1. 6回以上	2. 4回～5回	3. 1回～3回	4. 参加していない
中学生男子	全国	4.6%	4.2%	30.6%	60.6%
	長野県	5.5%	5.2%	37.8%	51.5%
中学生女子	全国	2.6%	2.7%	25.8%	68.9%
	長野県	3.8%	3.1%	32.2%	60.9%

地域で実施される運動に関する行事への参加回数と体力の関係



ア 小学校男女、中学校男女ともに、地域で実施される運動やスポーツに関する行事に「参加している」（1回以上）と回答した児童生徒の割合は、全国平均を上回った。

イ 小学校男女においては「1回～3回」と回答した児童の割合が最も多く、中学校男女では「参加していない」と回答した生徒の割合が最も多い。これは全国と同様の傾向がみられた。

ウ 小学校男女、中学校男女ともに、地域で実施される運動やスポーツに関する行事に「参加している」集団は「参加していない」集団に比べて、体力合計点が高かった。

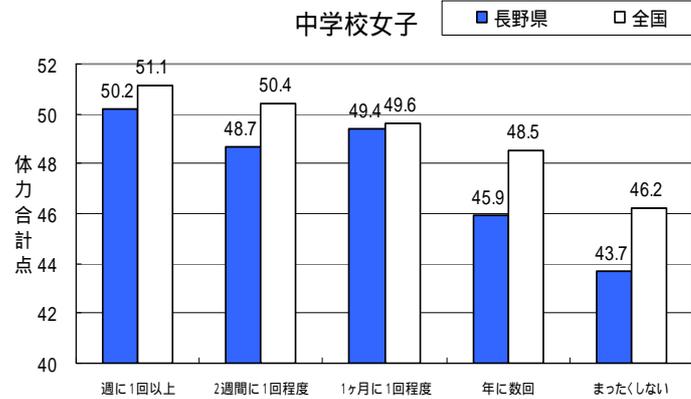
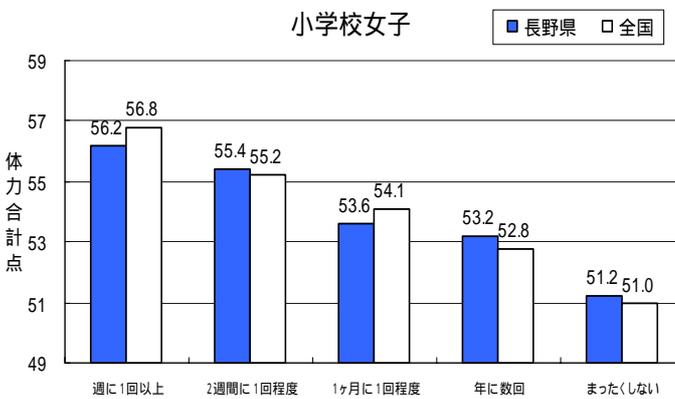
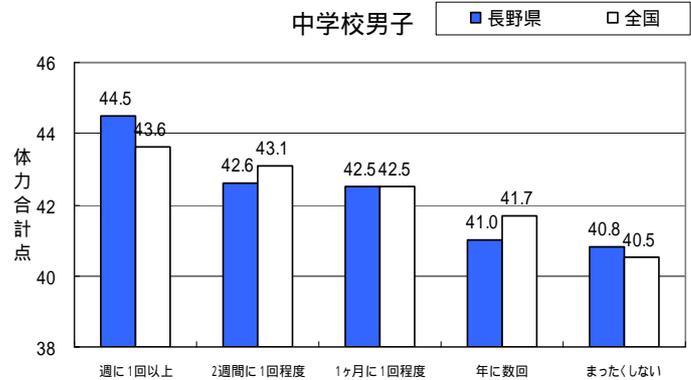
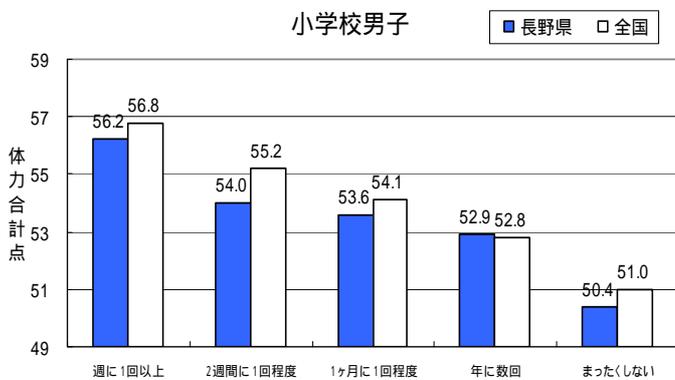
(2) 家庭における運動やスポーツとのかかわり

《家の人と一緒に運動やスポーツをどのくらいするか》

家の人と運動する回数 (%)		1. 週に1回以上	2. 2週間に1回程度	3. 1か月に1回程度	4. 年に数回	5. まったくしない
小学生男子	全国	33.0%	14.9%	15.9%	19.6%	16.6%
	長野県	36.9%	14.9%	15.8%	19.4%	13.0%
小学生女子	全国	22.3%	17.1%	20.3%	24.4%	15.9%
	長野県	23.5%	18.9%	19.5%	25.0%	13.1%

家の人と運動する回数 (%)		1. 週に1回以上	2. 2週間に1回程度	3. 1か月に1回程度	4. 年に数回	5. まったくしない
中学生男子	全国	8.0%	7.4%	13.3%	29.5%	41.8%
	長野県	11.9%	11.7%	14.5%	28.9%	33.0%
中学生女子	全国	5.9%	6.6%	13.7%	34.3%	39.4%
	長野県	7.0%	10.5%	14.3%	37.3%	30.9%

家の人と運動をする頻度と体力の関係



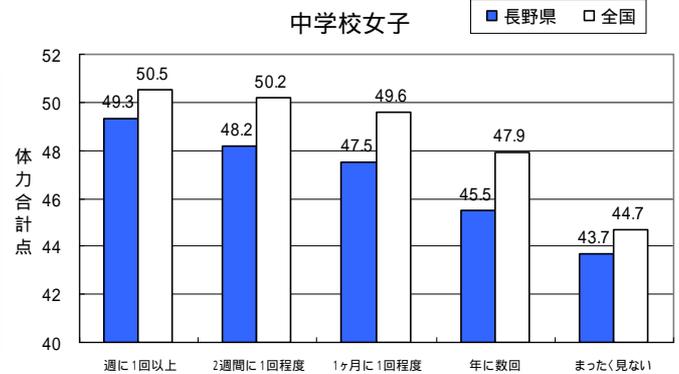
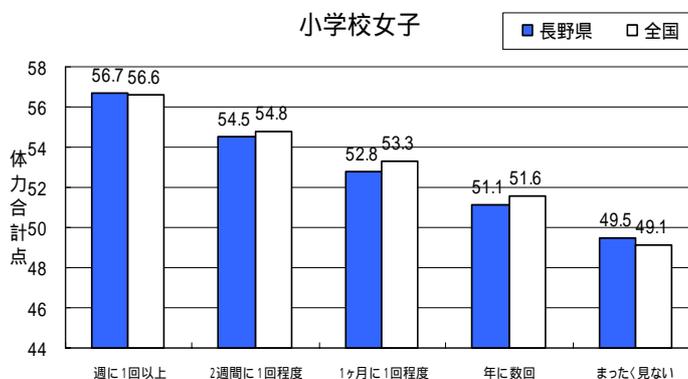
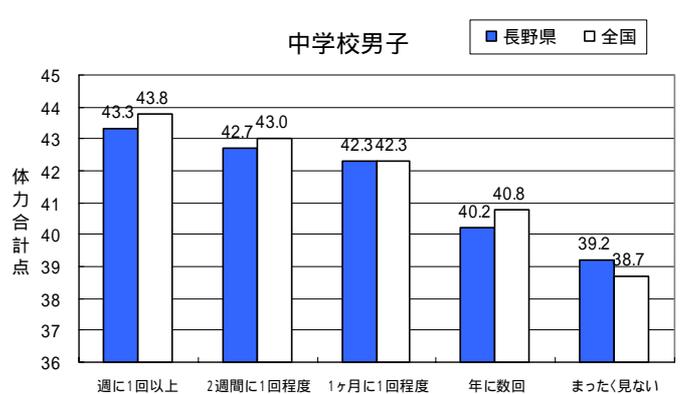
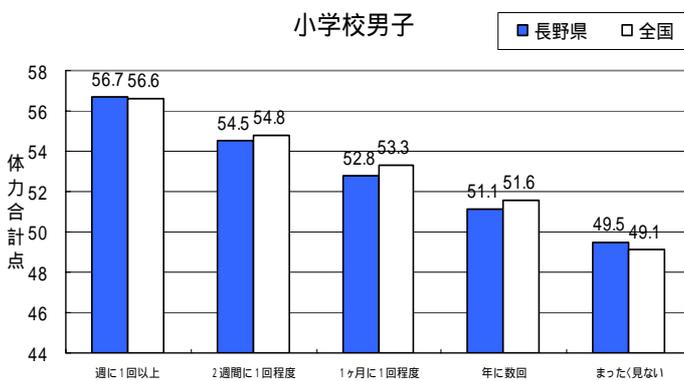
- ア 小学校男子では「週に1回以上」の回答が最も多く、女子は「年に数回」の回答が最も多かった。
 中学校男子では「まったくしない」の回答が最も多く、女子は「年に数回」の回答が最も多かった。
- イ 家の人と一緒に運動やスポーツをする児童生徒の割合は、全国平均より高かった。
- ウ 小学校男女、中学校男女ともに、家の人と一緒に、運動やスポーツをする集団は、「まったくしない」集団に比べて、体力合計点が高かった。

《家の人とスポーツをどのくらい観戦するか（テレビを含む）》

家の人とスポーツを見る回数(%)		1.週に1回以上	2.2週間に1回程度	3.1か月に1回程度	4.年に数回	5.まったく見ない
小学生男子	全国	47.1%	15.3%	11.6%	15.9%	10.1%
	長野県	42.2%	16.8%	14.0%	16.8%	10.3%
小学生女子	全国	28.4%	18.2%	16.6%	23.4%	13.4%
	長野県	23.7%	18.5%	18.4%	25.8%	13.5%

家の人とスポーツを観戦する回数(%)		1.週に1回以上	2.2週間に1回程度	3.1か月に1回程度	4.年に数回	5.まったく見ない
中学生男子	全国	22.2%	14.1%	15.5%	26.1%	22.0%
	長野県	23.3%	16.1%	14.9%	27.3%	18.4%
中学生女子	全国	12.0%	11.7%	16.2%	36.3%	23.9%
	長野県	11.0%	14.2%	17.8%	38.0%	19.0%

家の人とスポーツ観戦をする頻度と体力の関係



ア 小学校男子では「週に1回以上」の回答が最も多く、女子では「年に数回」の回答が最も多かった。

中学校男女では「年に数回」の回答が最も多かった。

イ 家の人とスポーツを観戦する割合を全国と比較すると、小学生は低く、中学生は高い傾向があった。

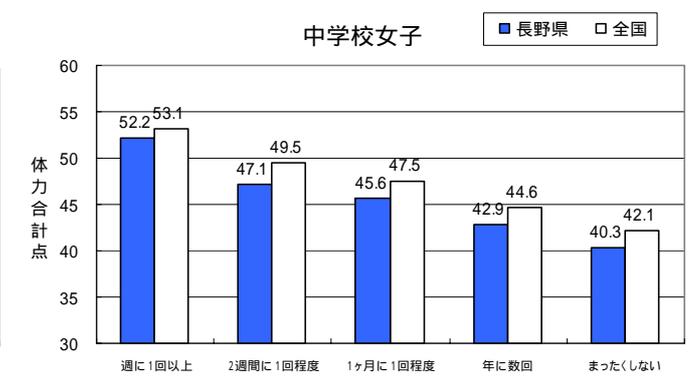
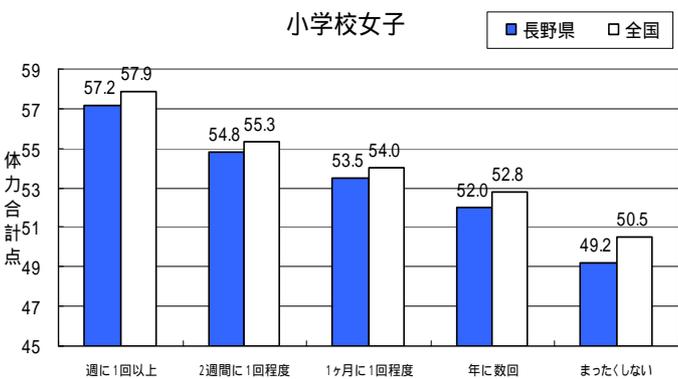
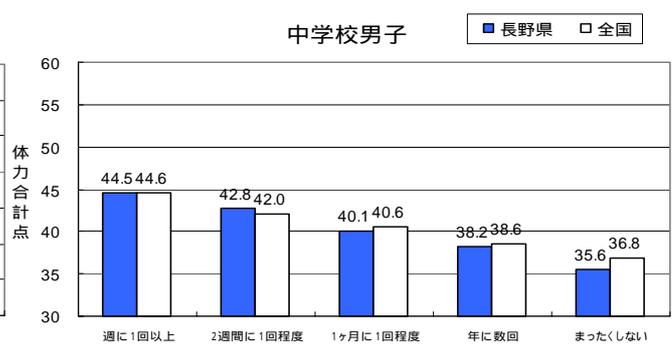
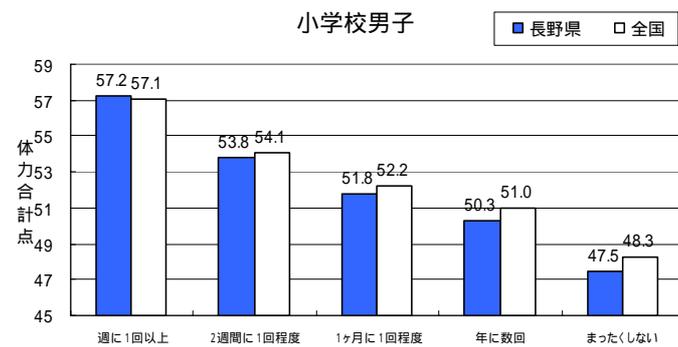
ウ 小学校男女、中学校男女ともに、家の人と一緒に、スポーツを見る集団は、「まったく見ない」集団に比べて、体力合計点が高かった。

《家の人とスポーツについてどのくらい話をするか》

家の人と運動の話をする回数(%)		1. 週に1回以上	2. 2週間に1回程度	3. 1か月に1回程度	4. 年に数回	5. まったくしない
小学生男子	全国	51.0%	14.6%	10.1%	11.4%	12.8%
	長野県	50.2%	15.9%	9.4%	12.3%	12.1%
小学生女子	全国	35.2%	18.9%	15.5%	16.5%	13.9%
	長野県	33.3%	20.5%	15.0%	18.2%	13.1%

家の人と運動の話をする回数(%)		1. 週に1回以上	2. 2週間に1回程度	3. 1か月に1回程度	4. 年に数回	5. まったくしない
中学生男子	全国	41.0%	16.6%	12.4%	13.9%	16.1%
	長野県	45.6%	16.7%	9.2%	15.0%	13.4%
中学生女子	全国	31.1%	15.9%	15.3%	19.8%	18.0%
	長野県	29.6%	17.9%	13.6%	23.4%	15.6%

家の人とスポーツについて話をする頻度と体力の関係



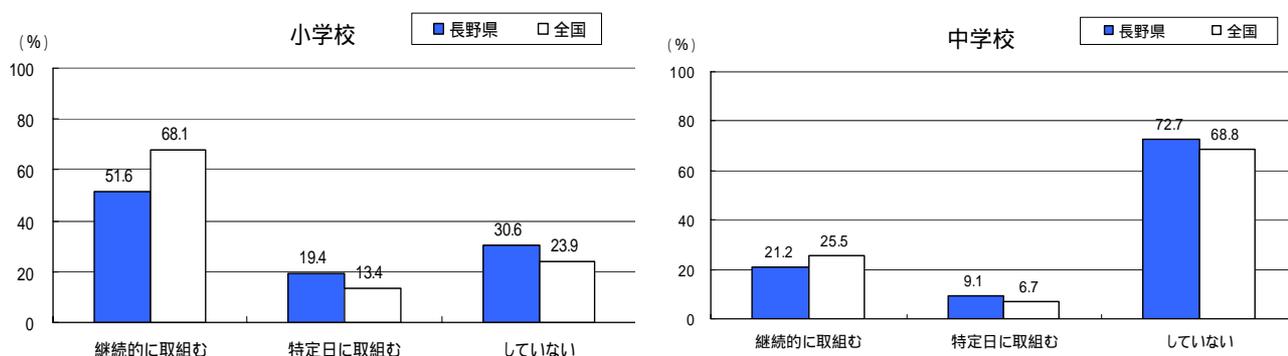
- ア 小学校男女、中学校男女ともに、「週に1回以上」の回答が最も多かった。
- イ 小学校男女、中学校男女ともに「まったくしない」と回答した割合が全国平均を下回った。
- ウ 小学校男女、中学校男女ともに、家の人と一緒に、運動やスポーツについて話をする集団は、「まったくしない」集団に比べて、体力合計点が高かった。

地域や家庭におけるスポーツのかかわりから見える長野県の状況

- 1 地域で実施される運動やスポーツの行事に参加する児童生徒の割合は全国と比べて高く、家の人と運動やスポーツを「する」「見る」「話す」頻度も全国と比べて概ね高い傾向がみられる。
- 2 地域のスポーツ行事に参加したり、家の人と運動やスポーツを「する」「見る」「話す」頻度が高かったりする児童生徒は、体力合計点が高い傾向がみられる。

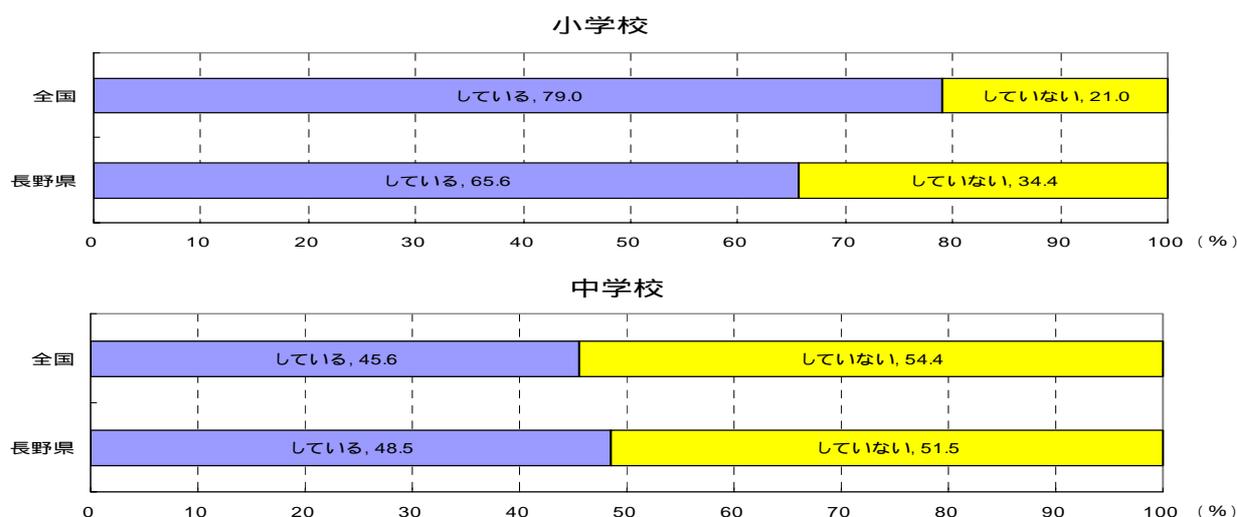
3 体育の授業以外での体力向上の取組み（学校質問紙調査）

（1）体育の授業以外での取組み状況



体育の授業以外で、体力向上に関する取組みについて、小学校では「継続的に取組む」と回答した割合がもっとも高く、中学校では「していない」と回答した割合が最も高かった。小学校、中学校ともに「していない」と回答した割合は、全国平均を上回った。

（2）運動習慣を確立する手立て



ア 小学校で休み時間等に運動の時間を設定するなどの、児童の運動習慣を確立する手だてを「している」学校は65.6%で、全国平均の79.0%と比較すると、その割合は低かった。

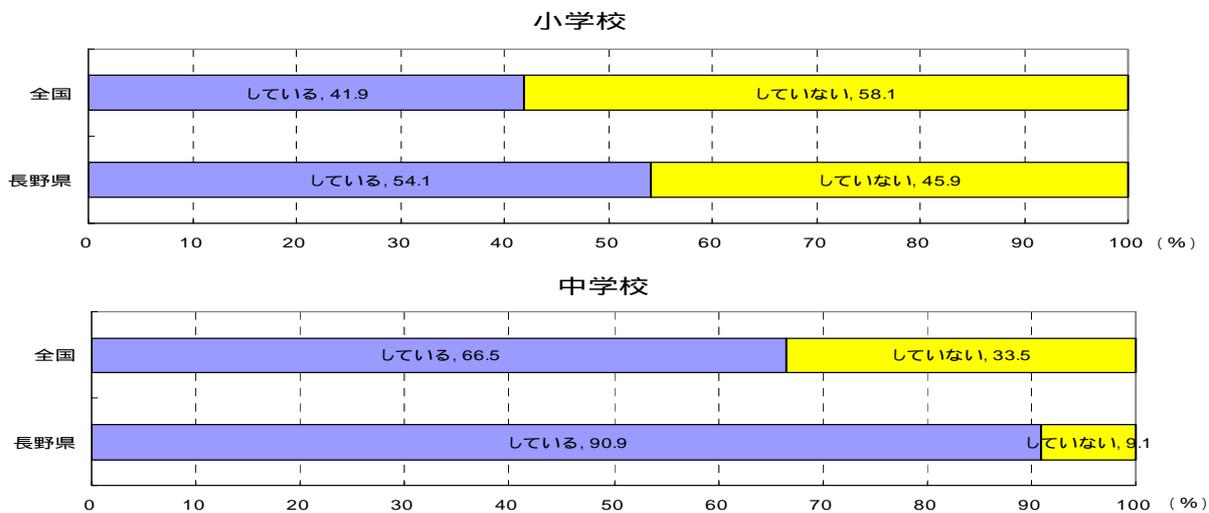
イ 中学校で運動習慣を確立する手だてを「している」学校は48.5%で、全国平均と比べて高かった。

体育の授業以外での体力向上への取組みの結果から見える長野県の状況

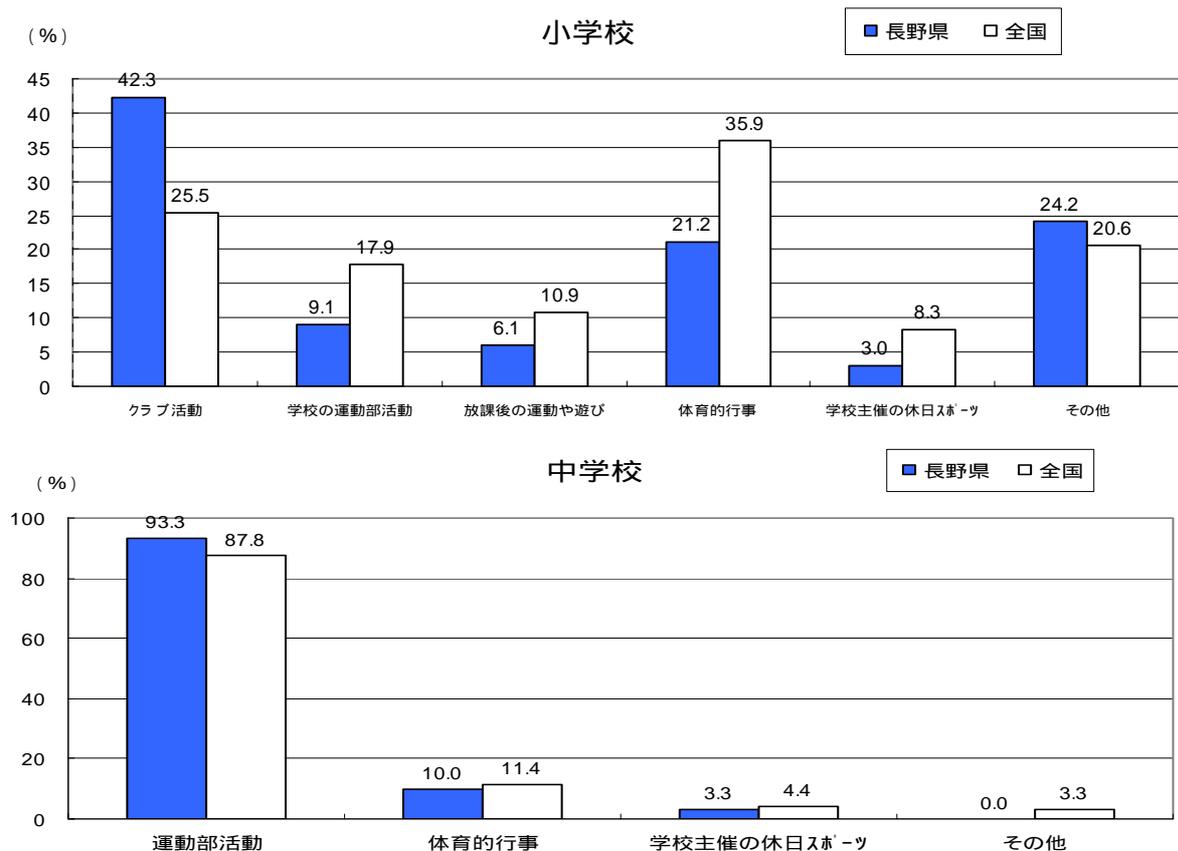
- 1 小中学校ともに、体育の授業以外で体力向上に関する取組を継続的にしている学校の割合は、全国と比べて低い傾向がある。
- 2 運動習慣を確立する手だてをしている小学校の割合は全国と比べて低い傾向にある。

4 地域との連携（学校質問紙調査）

（１）学校の活動への地域人材の活用



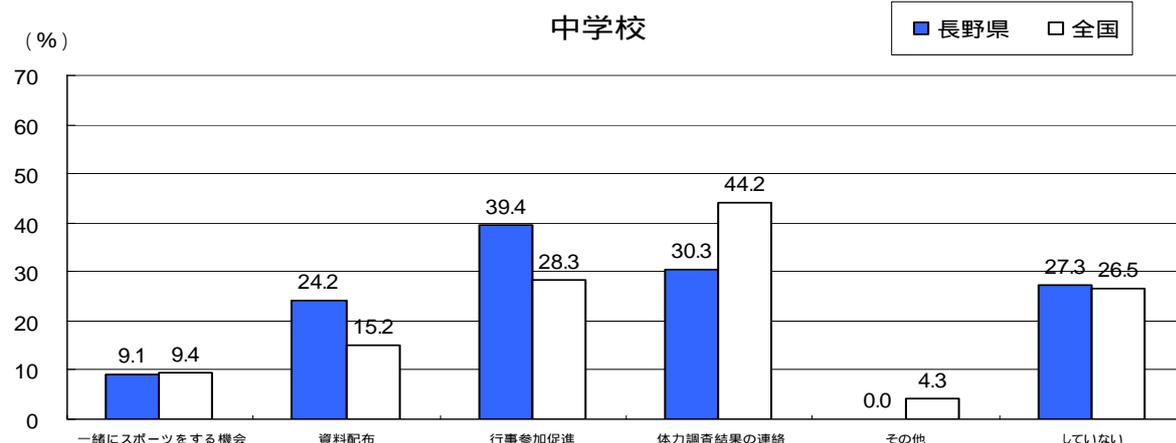
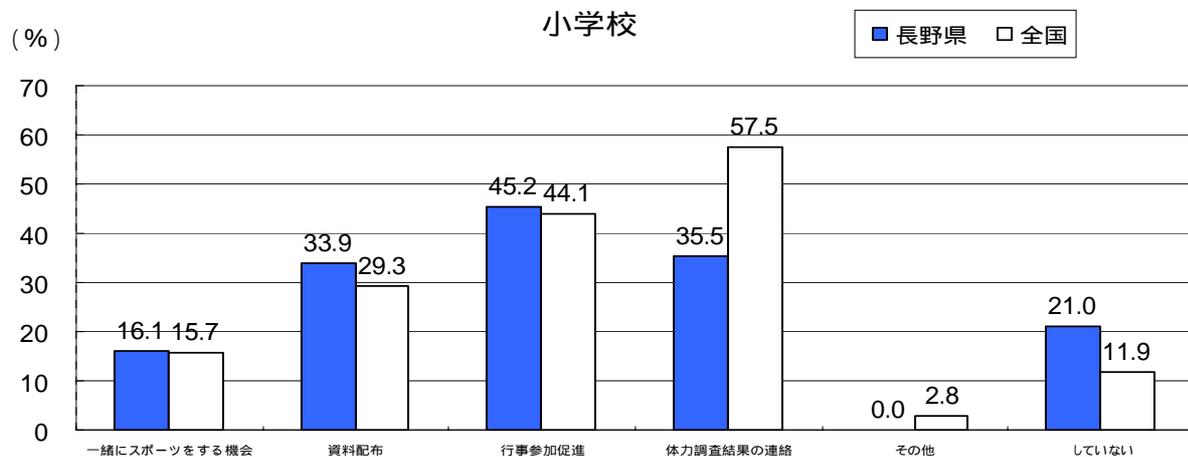
（２）地域人材の活用の具体場面



学校の運動やスポーツに関する活動に、地域の人材を活用を「している」学校は、小学校が54.1%、中学校が90.9%であり、どちらも全国平均を上回った。具体的な活用場面としては、小学校では「クラブ活動」が最も多く、中学校では「運動部活動」が最も多かった。

5 家庭との連携（学校質問紙調査）

（１）子どもの体力について、家庭とどのように連携しているか



運動やスポーツ、子どもの体力についての家庭との連携について、小学校では「地域の運動行事の参加促進」が45.2%で最も高かった。中学校でも「地域の運動行事の参加促進」が39.4%で最も高かった。

地域や家庭との連携から見える長野県の状況

- 1 長野県では小中学校ともに学校の運動やスポーツの活動に、地域の人材を活用している割合が全国と比べて高い。活用場面としては、小学校はクラブ活動が最も多く、中学校では動部活動が最も多い。
- 2 子どもの体力における家庭との連携については、長野県では小中学校ともに、行事参加促進が最も多く行われているが、全国では体力調査結果の連絡により家庭との連携を図っている場合が最も多い。

今後の対応

1 体力向上に関する基本的な考え方

今回の調査から、長野県の子どもたちの運動習慣に関わる実態として、身体を動かす機会が少なく、依然として運動離れの傾向が続いていることが明らかになった。

長野県教育委員会としては、子どもたちに身体を動かす機会を与え、運動の楽しさを味わわせ、自ら身体を動かす習慣を身につけさせ、その結果として、体力向上を図っていきたい。

2 体力向上に向けての取組

(1) 体力に関する課題の共有

長野県の児童生徒の体力に関する現状を、市町村教育委員会、PTA連合会、校長会、体育主任会、全県指導主事会議等で報告する機会をつくり、現状と課題を認識してもらおう。これにより、それぞれの関係機関で、子どもの体力問題への意識を高め、具体的な取組みの実施につなげていく。

(2) 体力向上施策について

学校における体力向上の取組

ア 体力テストの実施により、自校の児童生徒の体力の実態を客観的に把握し、学校ごとにそれぞれの実態に即した「一校一運動」などを取り込んだ「体力向上プラン」の作成を行い、学校全体での継続的な体力向上の取組みを進める。

イ 体力向上を目標の一つとした新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりに向けて、体育主任をはじめ学校の担当者を対象にした研究協議会を開催し、子どもたちに「できる」楽しさを味わわせる授業づくりなどの研修を行い、各学校における授業改善につなげられるよう支援する。

ウ 体育・保健体育の授業や運動部活動において、地域の指導者の活用を促進し、専門的な知識や技能の向上が図れるようにする。

エ 県で作成した小学校を対象とした運動プログラムを納めたDVDを各学校へ配布し、活用をすすめるとともに、その普及に向けた講習会を実施し、教師の指導力の向上を図る。

オ 学校及び地域の指導者や保護者を対象とし、運動の大切さの周知と、具体的な指導方法を学ぶための講習会「運動遊びゼミナール」を県下で開催し、指導者の養成を進めていく。

カ 県のホームページにおいて学校で取組める多様な運動を紹介し、友達とかかわりながら記録に挑戦することを通して、体を動かす機会を提供していく。(ながのスポーツスタジアム)

市町村教委との連携による体力向上の取組

今回の調査と通常県で行ってきている新体力テストの結果等について、市町村教委と情報を共有し、協力して児童生徒の体力向上に向けた取組みの支援をする体制づくりを行う。

家庭との連携による体力向上の取組

体力テストの結果が家庭でも活用できるように、子どもの体力の実態や、その実態に応じた運動などが記載された、わかりやすい個人データを家庭へ提供し、親子で運動するきっかけとするなど、家庭における体力向上に向けた取組みを促す。